



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 マルコ株式会社

コード番号 9980 URL <http://www.maruko.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 英文

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長代理兼経理部長 (氏名) 巻田 眞一郎 TEL 06-6233-5000

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,022	—	△1,036	—	△985	—	△4,055	—
27年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △4,088百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△133.05	—
27年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成28年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	8,013	4,727	59.0	155.11
27年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 4,727百万円 27年3月期 —百万円

(注) 平成28年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期の数値は記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,100	—	△800	—	△720	—	△3,890	—	△127.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 平成28年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（注）詳細は添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	32,047,071株	27年3月期	32,047,071株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	1,567,426株	27年3月期	1,567,426株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	30,479,645株	27年3月期2Q	30,479,763株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
5. 補足情報 .....	9
仕入及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、輸出企業を中心とした企業業績の回復や、雇用・所得環境の改善などが見られるものの、内需の回復は遅く景気回復の実感のないまま推移しました。個人消費については、賃金の上昇が少しずつ見られるようになりましたが、一方、昨年実施された消費税アップの影響や原材料価格の高騰に伴う物価の上昇により、消費マインドは低迷を続けております。

このような状況のなか、当社グループは、期初より顧客拡大の施策として、新規のお客様を紹介していただいた会員様に特典を付ける新たな会員制度を導入し、顧客満足度向上に取り組んでまいりました。また、商品政策として7月に基幹商品「Decorte Lumiès (デコルテ リュミエス)」の追加カラー、8月にふくよかな顧客向け「corps changer (コールシャンジェ)」の追加カラーを投入し売上拡大を目指してきました。しかしながら、新たな会員制度の浸透に時間がかかり、テレビコマーシャルを終了するなど広告宣伝費、販売促進費の経費削減に努めましたが、前期第2四半期に行った営業政策による売上を押し上げた程の効果が現れませんでした。

中国事業については、上海・大連の2店舗におきまして、日本と同様の顧客満足度向上を目指し、市場拡大に努めております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高60億22百万円、営業損失10億36百万円、経常損失9億85百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は、当社の保有店舗・全社資産において収益性の低下がみられたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、特別損失(減損損失26億59百万円)の計上などにより、40億55百万円となりました。

なお、当社グループは体型補整を目的とした婦人下着及びその関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は27億73百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金14億9百万円、売掛金5億30百万円及びたな卸資産6億45百万円であります。

## (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は52億39百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産45億52百万円及び投資その他の資産6億77百万円であります。

## (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は28億67百万円となりました。その主な内訳は、買掛金10億49百万円、短期借入金6億円及びポイント引当金4億9百万円であります。

## (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は4億18百万円となりました。その主な内訳は、資産除去債務3億27百万円であります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は47億27百万円となりました。その主な内訳は、資本金23億32百万円、資本剰余金21億95百万円、利益剰余金7億11百万円及び自己株式△4億92百万円であります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は14億9百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は13億72百万円となりました。これは主に、非資金項目の損失である減損損失26億59百万円、売上債権の減少5億5百万円等による資金の増加、税金等調整前四半期純損失36億48百万円及び仕入債務の減少8億13百万円等による資金の減少によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、増加した資金は73百万円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1億50百万円等による資金の増加、新規出店・移転改装等に伴う有形固定資産の取得による支出及び差入保証金の差入による支出50百万円及び無形固定資産の取得による支出24百万円等による資金の減少によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は5億32百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加6億円による資金の増加及び配当金の支払額60百万円等による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年10月30日の「平成28年3月期業績予想の修正及び特別損失(減損損失)の計上と繰延税金資産の取崩し並びに配当予想の修正(無配)に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、中期経営計画につきましては、最近の業績動向を踏まえ、現在見直しを進めており、決定後速やかに開示していきたいと考えております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、第1四半期連結会計期間より、重要性が増したことに伴い、瑪露珂爾(上海)国際貿易有限公司を連結の範囲に含めております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前事業年度において営業損失4億70百万円、当期純損失4億89百万円を計上し、当第2四半期連結累計期間におきましても、営業損失10億36百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失40億55百万円を計上しております。

これらの状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在していることを認識しております。

しかしながら、当該状況を解消すべく、新たな顧客獲得策として、1. 現会員様向け新規顧客紹介特典、2. 職域販売として企業毎に従業員様向けセミナー開催(当社商品の魅力を知っていただきご来店につなげる)、3. 体型補整を実感していただくための無料モニター制度(3週間での体型補整トライアル)、4. 最近来店されていない顧客の再来店促進策としてメールマガジンの活用などを実施するとともに、経費につきましては前期からの削減策を継続し、顧客拡大に向けて社員の活性化を図るための組織・人事制度の見直しを行います。また、期初に立てた社員採用計画を見直し、社員数を計画比減少させることなどにより人件費を期初予想より抑制してまいります。事業資金面につきましても、取引金融機関と良好な関係にあり、当面の事業資金の確保はなされていることから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
(平成27年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,409,387
売掛金	530,165
商品及び製品	570,058
貯蔵品	74,994
その他	189,610
貸倒引当金	△226
流動資産合計	2,773,989
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物(純額)	2,620,957
土地	1,911,145
その他(純額)	20,624
有形固定資産合計	4,552,728
無形固定資産	9,047
投資その他の資産	
その他	680,297
貸倒引当金	△2,440
投資その他の資産合計	677,857
固定資産合計	5,239,632
資産合計	8,013,621
負債の部	
流動負債	
買掛金	1,049,791
短期借入金	600,000
未払法人税等	87,000
賞与引当金	15,451
返品調整引当金	10,000
ポイント引当金	409,000
資産除去債務	3,540
その他	692,472
流動負債合計	2,867,255
固定負債	
退職給付に係る負債	49,050
資産除去債務	327,140
その他	42,465
固定負債合計	418,656
負債合計	3,285,912
純資産の部	
株主資本	
資本金	2,332,729
資本剰余金	2,195,452
利益剰余金	711,008
自己株式	△492,633
株主資本合計	4,746,557
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	12,205
退職給付に係る調整累計額	△31,052
その他の包括利益累計額合計	△18,847
純資産合計	4,727,709
負債純資産合計	8,013,621

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	6,022,423
売上原価	3,573,827
売上総利益	2,448,596
返品調整引当金戻入額	16,000
返品調整引当金繰入額	10,000
差引売上総利益	2,454,596
販売費及び一般管理費	3,491,017
営業損失(△)	△1,036,420
営業外収益	
受取利息	236
受取手数料	14,505
業務受託料	12,000
債務勘定整理益	19,836
その他	11,146
営業外収益合計	57,725
営業外費用	
支払利息	1,025
支払手数料	1,946
不動産賃貸費用	2,220
その他	1,403
営業外費用合計	6,595
経常損失(△)	△985,290
特別損失	
減損損失	2,659,959
その他	3,703
特別損失合計	2,663,663
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,648,953
法人税、住民税及び事業税	54,687
法人税等調整額	351,537
法人税等合計	406,224
四半期純損失(△)	△4,055,178
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,055,178

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△4,055,178
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	1,734
退職給付に係る調整額	△35,330
その他の包括利益合計	△33,595
四半期包括利益	△4,088,773
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,088,773
非支配株主に係る四半期包括利益	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,648,953
減価償却費	99,602
減損損失	2,659,959
長期前払費用償却額	1,991
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8
賞与引当金の増減額(△は減少)	△34,549
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△6,000
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△56,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△28,497
受取利息	△236
支払利息	1,025
固定資産除却損	2,353
賃貸借契約解約損	348
売上債権の増減額(△は増加)	505,414
たな卸資産の増減額(△は増加)	259,705
前払費用の増減額(△は増加)	△20,948
仕入債務の増減額(△は減少)	△813,936
未払金の増減額(△は減少)	△13,474
未払費用の増減額(△は減少)	△86,029
前受金の増減額(△は減少)	△11,746
未払消費税等の増減額(△は減少)	△199,644
その他	75,012
小計	△1,314,594
利息の受取額	247
利息の支払額	△925
法人税等の支払額	△57,522
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,372,794
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の払戻による収入	150,000
有形固定資産の取得による支出	△42,101
有形固定資産の除却による支出	△14,271
無形固定資産の取得による支出	△24,505
差入保証金の差入による支出	△8,694
差入保証金の回収による収入	15,636
その他	△2,318
投資活動によるキャッシュ・フロー	73,745
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	600,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6,356
配当金の支払額	△60,688
財務活動によるキャッシュ・フロー	532,954
現金及び現金同等物に係る換算差額	985
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△765,109
現金及び現金同等物の期首残高	2,174,496
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,409,387

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、取締役会における経営資源の配分の意思決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象を体型補整を目的とした婦人下着及びその関連事業とし、これらを単一のセグメントとしております。

これは、当社グループの主要製品である体型補整を目的とした婦人下着とその関連商品の市場及び販売方法は同一若しくは密接に関連しているためであります。

従って、報告セグメントについても単一のセグメントとしており、記載を省略しております。

5. 補足情報

仕入及び販売の状況

① 仕入実績

区分		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
製品	ファンデーション・ランジェリー (ボディスーツ)	165,274	13.7	—
	(ブラジャー・ガードル等)	676,184	56.3	—
	その他	106,681	8.9	—
	小計	948,140	78.9	—
商品	ボディケア化粧品・下着用洗剤	147,788	12.3	—
	健康食品	40,220	3.3	—
	その他	65,973	5.5	—
	小計	253,982	21.1	—
合計		1,202,122	100.0	—

- (注) 1. 金額は仕入価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。  
 2. 製品のその他は主に、ストッキングとスイムウェアの金額であります。  
 3. 第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期比については記載しておりません。

② 販売実績

1) 地域別販売実績

区分		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
北海道・東北・信越地区		810,626	13.5	—
関東地区		1,588,430	26.4	—
北陸・東海地区		1,577,507	26.2	—
近畿地区		768,329	12.7	—
中国・四国地区		130,132	2.2	—
九州・沖縄地区		1,453,540	24.1	—
海外地区		9,274	0.1	—
合計		6,337,842	105.2	—
その他		△315,418	△5.2	—
総合計		6,022,423	100.0	—

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。  
 2. その他は、ポイント引当金繰入額の金額であります。  
 3. 第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期比については記載しておりません。

## 2) 品目別販売実績

区分		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		
		金額(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
製品	ファンデーション・ランジェリー (ボディースーツ)	905,519	15.0	—
	(ブラジャー・ガードル等)	4,019,410	66.7	—
	その他	419,956	7.0	—
	小計	5,344,886	88.7	—
商品	ボディケア化粧品・下着用洗剤	547,086	9.1	—
	健康食品	137,617	2.3	—
	その他	308,251	5.1	—
	小計	992,955	16.5	—
合計		6,337,842	105.2	—
その他		△315,418	△5.2	—
総合計		6,022,423	100.0	—

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。  
2. 製品のその他は主に、ストッキングとスイムウェアの金額であります。  
3. その他は、ポイント引当金繰入額の金額であります。  
4. 第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期比については記載しておりません。